「実現力の安藤たえ子」の10の約束

1. 地域包括ケアを充実し心豊かな高齢社会を実現します。
2. 中高年や高齢者が気楽に集まれる「にこにこしゃべり場」（仮称）を地域や市役所につくるよう提言します。
   身近な場所でお茶のみをしながら交流し老化防止や健康促進につなげる場づくり（市役所リフレッシュコーナーや地域の空き家、空き店舗などの活用）
3. 子育て支援を出産から15歳までトータルに取り組むしくみづくりを提言します。医療費補助の拡大、学童保育、保育園などこどもをとりまく課題を全体的に考えます。
4. 福祉、環境、子育てなどのあらゆる分野で市民と行政がともにまちづくりを考え行動できる協働のしくみづくりをすすめます。
5. あやせの農業や農地をたいせつにして地産池消をすすめ魅力ある「アグリパーク（農業公園）」の建設を推進します。
   子供たちの給食にも地場産品の活用を促進します。

6. Ｊリーグの選手を招待し綾瀬スポーツ公園のサッカー場でゲームを開催し、みんなで応援しよう！
7. 厚木基地の返還を促進し部品落下などの事故を許しません。
8. 富士山の見える綾瀬市の景観を守ります。川の風景、森のみどり、ホタルの生息地など自然や景観を守り、綾瀬の魅力作り、ふるさと意識の醸成をすすめます。

9. 地球環境を守り温暖化を防ぐために子供たちへの環境学習をすすめ市側にしっかりとはたらきかけます。
10. 綾瀬市の国際化をすすめます。ともに生きる社会の実現

親切に素早く確実に対応しています。 ご遠慮なくご相談ください。

『まごころホットライン』☎78-5915

FAXも同じです

E-mail:taechan@taeko-ando.com http://www.taeko-ando.com

あきらめかけていませんか？今こそ！私たちのまちづくりを！ 〈討議資料〉
綾瀬市市議会議員 2011.03

安藤（あんどう）たえ子 とみんなの会 ニュース NO.25

編集・発行
安藤たえ子とみんなの会　事務局
綾西3-11-1 Tel&Fax 78-5915
E-mail:taechan@taeko-ando.com
URL http://www.taeko-ando.com

「まごころホットライン」で多くの方のご相談、ご意見を受けました。

平成19年度～22年度2月末現在

高齢者の相談、医療、介護、施設、家や財産の処分法、生活保護、空き家や樹木の伐採、保育園入所　学童保育のシステムや環境、こどもや高齢者の虐待、児童館の運営、部活動、道路補修、商店街、コミュニティバス、カラス、野良猫、ごみ　など

皆さまからのご意見は
しっかりとうけとめました。
←「まごころホットラインノート」は
１１冊目に
なりました。

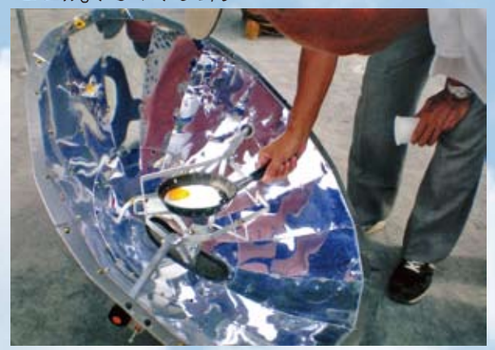
こんな活動しました

「ふるさとの宝カルタ」を市民のみなさんとともにつくりました。

綾瀬はダサい、駅が無い、と言うマイナス思考でなくふるさとを愛し宝を発見していく喜びを！こどもたちもカルタとりをして「あやせが大好きになったよ」

小学校で環境のおはなし

お日様のちからでヘリコプターの羽が回るよ！
目玉焼きもできるよ。



目久尻川の清掃　クリーンアップ大作戦

ワンデーウォークを企画運営し寒川神社まで歩く人たちを接待しました。

綾瀬の国際化のために「あやせトゥデイ」の編集委員や「あやせ国際フェスティバル」実行委員をしました。

歴史博士になってこどもたちにミニ知識を披露しました。

中学生には目久尻川の歴史を「むかし悪い力ッパがいてね、怒った人たちが目をくじり取ったから、と言う伝説もあります」と話しています。

4年間の実績　市長や部長に提言し実現しました

提言① 高齢社会をこころ豊かに生きるために何が必要か
市側　地域包括ケアをすすめます。きめ細かなアンケートにより地域のニーズを把握します。

提言② 市民にとってわかりやすく親切な市役所を
市側　受付に座っているだけではなくフロアに出て積極的な対応をします。

提言③ 綾西バザールなど空き店舗の目立つ商店街を市民も交えての活性化策を
市側　空き店舗対策に結びつける地域活動の調査研究をします。

提言④ 綾瀬の農地を生かして観光的な取り組みや野菜の販売などトータルな魅力づくりを
市側　アグリパーク（農業公園）の構想をつくり市内産業を活性化します。

提言⑤ 市民と行政が協働してまちづくりのできるしくみづくりを
市側　市民協働型事業について制度化します。

提言⑥ 目久尻川のほとりに市民が親しめる水辺環境を
市側　目久尻川親水公園のための用地を取得します。

提言⑦ 綾瀬スポーツ公園サッカー場（多目的グランド）を２面とも人工芝による整備を
市側　Ｊリーグの試合も可能な公式グランドを人工芝で整備完了。

提言⑧ あやせっ子の教育の計画的推進のために教育基本計画の制定を
市側　教育振興基本計画を制定しました。

提言⑨ 子育て支援のための「子育てガイドブック」の発行をしては
市側　「子育てハンドブック」として発行します。

提言⑩ 学童保育所の環境整備をするべきでは
市側　施設環境の改善、向上に経費を補助します。

提言⑪ みどりのカーテン（ゴーヤやへちまの葉陰で室温を下げるもの）を公共施設などに広げていくべきでは
市側　市役所、リサイクルプラザほかで広げていく。

提言⑫ 広報あやせを戸別配布した方がよいのでは
市側　新聞をとっていない人もいるので戸別配布します。

提言⑬ まちの魅力を内外に売り込むためにシティセールスの考え方を持っては
市側　必要なことなのでおこなっていきます。

提言⑭ 補助団体への補助金の見直しと適正化を
市側　補助金適正化委員会を設置して順次すすめていきます。

議会の常任委員会の視察や基地対策特別委員会の視察もしっかり勉強してきました。

勉強に勉強を重ねています。

①「環境首都をめざす自治体全国フォーラム」で九州水俣へ。
（飯田市、新城市など市長さんも続々と参加）
②「地方議会議員研修会」
③「介護の社会化をすすめるシンポジウム」
④「新しい時代の地域再生政策」
⑤環境大臣を囲んでモーニングセッション

表彰を辞退しました。

全国市議会議長会の一般表彰および神奈川県自治功労者表彰（いずれも15年勤続者対象）

わたしは多くの仲間と共にさまざまな活動をおこなっています。その仲間たちは何の報酬もなくしかし理想と社会のために黙々と活動を続けています。そうしたボランティアな方たちが「表彰」されることがないのに、わたしだけが表彰されるのはいかがなものか、と考え辞退いたしました。
議員活動は今後も精一杯やっていきます。